

公益財団法人新潟市開発公社
令和7年度第3回理事会議事録（抄本）

1 開催日時

令和8年3月27日(金) 13時52分から14時55分まで

2 開催場所

新潟県民会館 2階 第1会議室（新潟市中央区一番堀通町3-13）

3 理事現在数及び定足数

現在数 9人、定足数 5人

4 出席理事数 9人

（出席） 若杉 俊則 理事長(代表理事)、井関 一博 専務理事(代表理事)、
阿部 眞也 理事、角家 理佳 理事、鈴木 緑 理事、高田 章子 理事
長濱 裕子 理事、能登谷 巖 理事、渡辺 和則 理事

（理事欠席） なし

（監事出席） 中野 力 監事、山岸 誠一 監事

（監事欠席） なし

5 その他の出席者

（事務局） 曾根 千恵子 スポーツ・プロモーション課長、田中 正博 緑化・施設整備課長、
渡邊 正史 産業勤労推進課長、村井 卓 総務課長、
武江 友子 総務課総務企画係長、加藤 美弥子 総務課総務企画係副主査

6 決議事項

議案第1号 令和8年度公益財団法人新潟市開発公社事業計画

議案第2号 令和8年度公益財団法人新潟市開発公社予算

議案第3号 組織規程の一部改正について

議案第4号 会計規程の一部改正について

議案第5号 公益充実資金取扱規程の制定について

議案第6号 職員就業規則の一部改正について

議案第7号 一般嘱託職員就業規則の一部改正について

議案第8号 再雇用嘱託職員就業規則の一部改正について

議案第9号 一般臨時職員就業規則の一部改正について

議案第10号 パートタイム職員就業規則の一部改正について

議案第11号 季節雇用職員就業規則の一部改正について

議案第12号 評議員及び理事、監事の候補者の決定について

7 議事の経過の要領及びその結果

(1) 出席者及び決議の確認等

武江総務企画係長から、出席理事、監事、事務局の紹介を行い、配布議案の確認をした。その後、定款並びに理事会運営規程に規定する理事の過半数の出席を満たし、本理事会は有効に成立している旨の説明があった。

(2) 議長及び議事録署名人の選出

定款並びに理事会運営規程に基づき、若杉理事長が議長となり、議事録署名人は若杉理事長、井関専務理事、中野監事、山岸監事とし、議案の審議に移った。

(3) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告について

定款第 26 条第 3 項に基づく職務の執行状況について、代表して若杉理事長から「令和 7 年度の施設の利用者見込と決算の見込」の報告をした。

(4) 議案第 1 号 令和 8 年度公益財団法人新潟市開発公社事業計画

議案第 2 号 令和 8 年度公益財団法人新潟市開発公社予算

上記 2 議案について、若杉理事長、井関専務理事、村井総務課長から説明を行った。最初に若杉理事長から事業計画について、令和 8 年度も引き続き公益法人ならではの視点を持ちながら、さらなる利便性の向上を目指し、事業を展開していくことなど概要の説明がされ、続いて井関専務理事より公益目的事業、収益目的事業の詳細について、それぞれ重点的に実施するものや新たに取り組むものを中心に説明がされた。また、「当該事業年度開始の日において行う公益目的事業の種類又は内容、収益事業等の内容を記載した書類」について、井関専務理事より説明があり、これを確認した。その後、予算について、村井総務課長から前年度との増減を中心に説明がされた。また、公益法人の認定要件である収支相償、公益目的事業費率を満たしていることの説明がされた。

説明終了後、次の質疑応答があった。

(長濱理事) 収入見込額を比較すると、金額差が大きくなっているのはなぜか。

(村井課長) 最低賃金上昇に伴う人件費の補填や、昨年度地震で休館していたことに伴う光熱費分の差額が大きい。

(能登谷理事) 利用者見込の前年度比はどのくらいなのか。

(曾根課長) 利用は若干伸びている施設もあるが、ほぼ横ばい。コロナ禍以降、定員を減らしているものを除けば、教室の参加者数はほぼコロナ前の参加率に戻ってきている。

(村井課長) 利用者が減っている施設については、休館を伴う何らかの工事を行っている。

(能登谷理事) クレジットカード決済の導入について、交通機関でも導入が話題となっているが、相手先の業者は決まっているか。

(曾根課長) 現在選定中。

(長濱理事) 「樹木を育てるプロジェクト」は以前から行っているのか。具体的には、どこにどんな木を植樹しているのか。

(田中課長) 平成 30 年から、鏡淵小学校の生徒 30 名程度に参加してもらっている。強くて育てやすい木であるユキヤナギを育ててもらい、11 月ごろに白山公園空中庭園へ植え替えている。

(能登谷理事) 中国庭園である天寿園は、どこが整備を担当しているのか。活用の仕方は。

(田中課長) 市の建築部職員が定期的に修復をしている。中国式という特性上建物の修復等はなかなか難しく、公社としては庭の管理に主を置いている状況。

質疑応答を経て、審議の結果、議案第 1 号及び第 2 号については、両議案とも満場一致で原案どおり可決承認された。

(5) 議案第 3 号 組織規程の一部改正について

上記議案について理事会運営規程に基づき事務局からの説明とし、これを受け、村井総務課長から資料に沿って説明がされた。説明終了後、次の質疑応答があった。

(長濱理事) 鳥屋野交通公園を一体管理から単独管理とする理由は。

(村井課長) 管理体制を強化するため。指定管理期間にもずれがあるため、よりしっかり管理するような形をとる。

質疑応答を経て、審議の結果、本議案は満場一致で原案どおり可決承認された。

(6) 議案第 4 号 会計規程の一部改正について

上記議案について理事会運営規程に基づき事務局からの説明とし、これを受け、村井総務課長から資料に沿って説明がされた。説明終了後、次の質疑応答があった。

(渡辺理事) 出納責任者は経理責任者が担うということか。違う役割ではないのか。

(村井課長) 今までの規程は新潟市に準じていた。公益会計基準が変更となり、ひな形に出納責任者という表記がなかったため、倣って変更とした。

(渡辺理事) 条項の表題は「出納責任者」のままとするのか。

(村井課長) 今の質問を経て、変更することを含めて考えたい。

(長濱理事) 総勘定元帳はなくすということか。

(村井課長) 総勘定元帳をなくす訳ではなく、記帳という行為がなくなるため、該当する条を削除している。

(長濱理事) 新旧を比較すると、第 38 条で突然「財務諸表」という言葉が出て来るが、全体として見て意味は繋がるのか。

(能登谷理事) 「証憑」という文言も同じことが言えるのでは。

(村井理事) 修正を含め、再検討したい。

質疑応答を経て、審議の結果、一部の表現修正について常勤理事と協議のうえ修正することを前提に、本議案は満場一致で可決された。

(7) 議案第 5 号 公益充実資金取扱規程の制定について

上記議案について理事会運営規程に基づき、事務局からの説明とし、これを受け、村井総務課長から資料に沿って説明がされた。また、現在の特定期間準備資金は、公益充実資金として取り

扱うこと、資産取得資金は取り崩すこともあわせて説明された。説明後、次の質疑応答があった。

(長濱理事) 資産取得資金について、なくしてしまつて将来的に困ることはないか。

(村井課長) 必要な時が来たら検討することもあるかもしれないが、廃止して問題ないと認識している。

質疑応答を経て、審議の結果、本議案は満場一致で原案どおり可決承認された。

(8) 議案第 6 号 職員就業規則の一部改正について

議案第 7 号 一般嘱託職員就業規則の一部改正について

議案第 8 号 再雇用嘱託職員就業規則の一部改正について

議案第 9 号 一般臨時職員就業規則の一部改正について

議案第 10 号 パートタイム職員就業規則の一部改正について

議案第 11 号 季節雇用職員就業規則の一部改正について

上記 6 議案について理事会運営規程に基づき、事務局からの説明とし、これを受け、村井総務課長から資料に沿って説明がされた。

説明終了後、次の質疑応答があった。

(長濱理事) 休職と自宅待機という表現を使い分けた理由はあるか。

(村井課長) 正職員と期限付き職員の職員で分けている。期限付きの職員については、雇用関係が継続中であることを分かりやすくするため、自宅待機という言葉を選択した。

質疑応答を経て、審議の結果、議案第 6 号、議案第 7 号、議案第 8 号、議案第 9 号、議案第 10 号及び議案第 11 号については、それぞれ満場一致で原案どおり可決した。

(9) 議案第 12 号 評議員及び理事、監事の候補者の決定について

上記議案について理事会運営規程に基づき事務局からの説明とし、これを受け、村井総務課長から資料に沿って説明がされた。説明終了後、質問、意見等はなく、審議の結果、本議案は満場一致で原案どおり可決した。

以上をもって、全ての議案の説明及び報告を終了、14 時 55 分に閉会した。

議事の経過の要領及びその結果並びに報告事項が正確であることを証するため、出席した代表理事は記名押印する。

令和8年3月27日

公益財団法人新潟市開発公社

議長 代表理事

若 杉 俊 則

代表理事

井 関 一 博

監事

中 野 力

監事

山 岸 誠 一
